

飲料自販機が フリースポット になる実験開始

IRIコミュニケーションズとホーキング、タケシヨウの3社は5月31日、飲料自動販売機を公衆ワイヤレスLANの基地局とする事業の推進について、基本的な合意を行なったと発表した。04年8月に名古屋地区で実証実験を開始し、04年末までに全国で事業展開を行なう予定。

これは自販機までADSLや光ファイバーのケーブルを配線し、自販機の上にインターネットに接続できるアクセスポイントを設置するもの。11bと11g規格に対応し、8〜12Mbpsで接続できるという。接続料などは3社で負担をし、ユーザーは無料で使用できるようにする。

実験は、名古屋地区のホテルや駅

の飲料自販機50台で開始。その後、全国に260万台設置されている自販機に拡大し、国内最大規模の公衆ワイヤレスLANスポットをめざす。

3社では今回の実験について、飲料自販機を設置する施設では集客力アップに繋がり、自販機オペレーター企業にとっては、売り上げや在庫がオンラインで管理できるため、コストダウンが見込めるとしている。

■サービス開始時には、「Free Mobile」のロゴが入る。(写真はイメージ)

